

胡弓の調べ

小林まもる

高橋雅人の

コンサートによせてー

その音は数千年の嘆き
応えるもののない荒野で
干しあげた声

その音は数千年の別れを
吹きぬけてきた風の色

鈍色のアジアの白玉

揺れて光をやどす草露

数千年のときを

目の前にさーとひろげ
しなやかな破調に酔い
陽だまりの匂いを残し

あなたのまなこはいつも
後ずさりの姿勢を保ち
行雲を映している